

で始まり、歳月と共に生徒数も増えて、校舎も増築され
ます。校地が狭くなり昭和十四年二月には、現在の場所に引越し致しました。

そして戦前に三子玉川・戦後、桜町・瀬田・用賀各小学校の生みの親となりてい
ます。
(飯田)

です。若し仮説として申し上げることをお許し下されば、対都歩によつて勘公園内に文化会館と造り環境共に最適の利用地に加えて耐震構造を差しにするに由り災害時の避難拠点ともなり得ないだろうかと、尋

立京西小学校が設立され、
私塾の役目は一応終わりま
すが大塚貞三郎は用賀村飯
田武七と共に同小学校の学
務委員に任命されています。
さて、京西小学校は当初、
校舎五十坪、生徒六十六人

（熟）と村内に開きました。
その後、明治初年まで門弟
延三百余人との事ですから
私塾とは申せ 近隣村々の
小学校とも言えそうです。
明治十二年（一八七八）

山科芳

先祖が築いた文化財
だけでは済らぬ、妻故の数
立派に守つて後の世に
文化遺産と承認して
他人が見ようが見なからが

時は流れても様変わり
昨日の法も今は無し
車は左入は右
安全標語も変ですね

やうに国際ハントンード
婦人の耳もあつました
ハントンードや国際育耳

戦争や、たり困ったり
じ方でハ一発で壊す
民主ニシポン誕生だ。
女ノツト何とか。。。

西洋魔女(魔女)に送られて
ヤツて来ました。日本は
ロマンの大正通りです。

文化・文政・文久と
文のコトバは多いけど
文用開ヒテ月台でア。



昭和60年12月1日
一
武木 鈴
所張出第五玉川 TEL. 700-9120

昔 玉川電車を降りて

桃烟

逸名氏

回覽

* “ごろば”ご希望の方は玉川第五歩張所においてありますので どうぞ。

あとがき

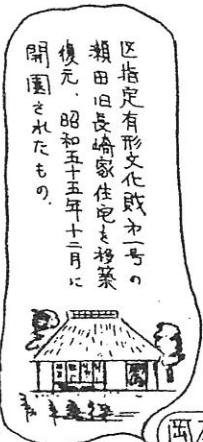
師走も間近に、どうちうの家庭でも暖房は欠かせない季節になりました。昔から「三の酉」のある年は火事が多いとされています。どう

心下さい。
ひろば 第6号は「まちの文化」とをテーマに、祖先の残した文化財、それまつわる行事、又、文化人の思い出の地、現在の文化

施設等をちぎってみました。
今回は「マップ」もすこし大きく盛りたくさんでご参考になると思います。

ひろばが皆さまのひろばの話題になれましたら、編集子一同願っています。(大坪) (筆耕・カト折原)

本自動車図書館“ともだち”
*5000冊の本を積んだ荷台バス
*5冊まで2週間借りられる
*上用賃…隔週土曜日午後
玉川…隔週木曜日午後
*群馬県のおおらせ毎月1号
詳しくは区のおおらせ毎月1号



区指定有形文化財や号の
鶴田旧長崎家住宅と移築
復元・昭和五十五年十二月に
開園されたもの。

旧三菱銀行の岩崎弥太郎・小林太父子
により収集された絵画と古美術品を
大正十三年芝高輪より当地に移転。戦後
公開されたもの。

文化マップ

作図 鈴木(堅)



SPOT

去る十月十日、区総合グラウンドで恒例の町会対抗の運動会があり、わが玉川第五管内代表選手は800mリレーに四位獲得。次年度に更に期待したいものです。(柳田)

第三回「一ともにまがわ文豪賞」がきまり、十二月八日玉川高島屋SC東館六階で、表彰式が行なわれます。多摩川の自然と環境保護の作品が三千点を数えました。(池田)

電話 709-12403 (池田)

玉川台区民センター

来年一月、玉川台区民センターにて、予定しています。
ぜひご参加を!

主催

玉川台区民センター

ふるやどめぐり
用貨を語る

高橋